

審 議 会 等 の 会 議 結 果 報 告 書

課所名

地域戦略・男女共同参画課

会 議 名 第 40 回諏訪市地域公共交通会議及び第 20 回諏訪市地域公共交通活性化協議会

決 議 日 令和 7 年 9 月 5 日（金）

確 認 者 23 名/25 名 (敬称略)

【委員】上條貴宏、小林茂樹、箱山真樹、小松輝男、中川文晴、新村憲悟、中神達也、白鳥和美、松枝明美、小林佳奈、山崎義夫、宮坂文明、井出成美、藤森正志、林その子、水垣明美、百瀬加代子、古畑千恵子、柴田裕美代理、山岸康範代理、小林保彦、北条浩之、金子ゆかり

【欠席】村瀬裕美、中川大輔

【事務局】前田企画部長、藤森地域戦略・男女共同参画課長、高橋地域戦略係長、伊藤主任、長谷川主事

資 料 別紙

協議議題（内容）及び会議結果（要旨）

1. 協議事項

(1) かりんちゃんバス路線再編計画（案）及び路線再編後の課題について

《質疑応答》

(委員)

・土曜日の午前中の通院需要や土日の買い物需要があり、チョイソコかりんちゃんの土日運行に必要性を感じる。

・チョイソコかりんちゃんの土日運行を検討すると同時に、時間帯の延長や増車・運賃についても見直し検討してほしい。

→12 月の会議及び協議会に向けて検討する。

(委員)

・観光面から見てもチョイソコかりんちゃんの土日運行には賛成。

・ただしドライバーの人件費や車両代等の費用的な問題もあるので、費用対効果も見ながら進めるべき。

(委員)

・パブリックコメントで寄せられた路線存続の意見に対しての见解は。

→4 月からは、かりんちゃんバスの新路線とチョイソコかりんちゃんです市公共交通を担っていく方針。朝夕の大量輸送が想定される通勤通学の時間帯等は路線バスを残し、それ以外はチョイソコかりんちゃんに移行するという考えに変更はない。

・かりんちゃんバス運賃が 150 円、チョイソコかりんちゃん運賃が 500 円、障がい者割で 250 円と、双方の運賃に格差があることについての考えは。

→かりんちゃんバスより乗車時間が短縮されることや、利用者の希望に合わせて時間設定ができる

など、かりんちゃんバスよりチョイソコかりんちゃんは利便性が高いことから、路線バスとタクシーの間の運賃設定をしている。

(委員)

- ・土日は、子どもと一緒に行動する高齢者も多いため、公共交通を利用しない人もいる。
- ・チョイソコかりんちゃんのアンケートについての詳細は。
→テスト運行期間中のアンケートは9月末まで実施中。10月以降も継続して実施する予定。

(委員)

・かりんちゃんバス路線再編の市民の不安を払拭するために、4月以降のチョイソコかりんちゃんの運行についていち早く周知することが必要。

(委員)

・チョイソコかりんちゃんの運行時間が延長され、タクシー業界を圧迫した時に、諏訪市からタクシーがなくなってしまう恐れがある。

(委員)

- ・チョイソコかりんちゃんは1日のうちに複数の施設に行きたい時に不便。
- ・団塊の世代が免許返納した際に、公共交通の利用者が増え、現在の3台の運行では足りないのでは。
→12月の会議及び協議会に向けて、チョイソコかりんちゃんの増車と土日運行について検討する。
- ・乗降場所をバス停に限定しないで、自宅前などで乗降できないか。
→チョイソコかりんちゃんはバスなので、バス停間の移動手段としての公共交通である。バス停まで歩けない人には福祉対応も必要となることから、すべてを公共交通で賄うのではなく、福祉輸送の活用も必要。

<全会一致で承認>

(2) かりんちゃんバス新規路線の運行形態(案)について

《質疑応答》

(委員)

- ・バス車内で音声アナウンスが流れているが、耳が聞こえにくい人のために電光掲示板(OBC)を導入してほしい。
→搭載されている車両もあるが、未搭載車両もある。導入について検討する。

<全会一致で承認>

(3) チョイソコかりんちゃん バス停設置・撤去基準(案)について

《質疑応答》なし

<全会一致で承認>

・終了: 15時15分